



大阪市立

北異小学校

■ 校長名	長井 博和
■ 所在地	〒544-0004 大阪市生野区異北1-30-29
■ 電話番号	06-6753-0301
■ FAX番号	06-6753-1765
■ HPアドレス	https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e671495

QRコード



主な学校行事

4月	入学式 始業式 対面式 学習参観・学級懇談会 遠足
5月	個人懇談会 避難訓練(地震・津波) 遠足 校外学習
6月	地域合同防災訓練・引き渡し訓練(土曜授業) 北異カーニバル プール開き
7月	期末個人懇談会 プール納め 終業式 4年PTAサマーキャンプ 5年林間学習
8月	始業式 避難訓練(風水害)・集団下校 つなぐれ Enjoy!チェンティナーハジハッキョ
9月	学習参観・学級懇談会 学校公開・学校説明会
10月	遠足 校外学習 運動会
11月	6年修学旅行 避難訓練(不審者対応) 北異フェスタ(作品展)
12月	期末個人懇談会 終業式
1月	始業式 避難訓練(地震・火災)
2月	卒業遠足 学習参観・学級懇談会
3月	卒業式 修了式

教育目標

主体的に学び、心身ともに強く明るい心の豊かな子どもを育成する
～素直で明るく思いやりのある子～

重点目標

- 「学ぶ力」という気持ちをもった子
- きまりを「守れる」子
- 自分や友だちを「思いやれる」子

令和6年度全国学力・学習状況調査

■ 平均正答率 (%)	国語	算数
	63	51

■ 結果概要

国語の平均正答率は、全国67.7%、大阪市66%、北異小63% (全国比93%、大阪府比95%) 領域別大阪府の中で比べた場合、「話す・聞く」領域は大阪府比100%、「書く」領域は大阪府比105%、「読む」領域は大阪府比97%であった。平均正答率、領域別結果ともに令和5年度の全国比、対大阪府比より向上していることが分かった。
算数の平均正答率は、全国63.4%、大阪市62%、北異小51% (全国比80%、大阪府比82%)、領域別大阪府の中で比べた場合、「数と計算」領域は83%、「図形」領域は78%、「変化・関係」領域は82%、「データの活用」領域は83%であった。平均正答率、領域別結果ともに令和5年度の対全国比、対大阪府比を下回っていることが分かった。

■ 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

【国語】
成果：「書く」領域は大阪府比を5%上回り、非常にできてきている。
課題：「読む」領域の習得に課題があり「言葉の特徴や使い方に関する事項」情報の扱い方に関する事項の問題にも課題がある。
しかし、課題面の領域でも対大阪府比は97%で、かなり近づいてきている。
また、第Ⅳ区分率(26.5%)についても、令和5年度(28.6%)より2.1%下回り、改善されている。

【算数】
成果：令和4年度からの課題であった図形・領域については、昨年度より9.4%上回り、改善されている。
課題：どの領域も対大阪府比の70%から80%代で、全体的に課題がある。

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

■ 種目別平均値	性別	体力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(回)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(回)	フットパル(回)	合計得点
男子	18.26	22.89	30.16	42.68	46.63	9.41	151.58	23.37	55.11	
女子	17.60	17.60	33.71	39.27	34.27	9.87	141.33	13.40	52.64	

■ 結果概要

本校の令和6年度の課題である「立ち幅とび」の結果は、男子は全国平均を1.16ポイント上回ることができたが、女子は大阪府平均を上回ることができたものの、全国平均を1.8ポイント下回った。また、男子は8種目中6種目で全国平均を上回り、体力合計点も全国より2.58ポイント上回ったが、女子は8種目中2種目で全国平均を上回ったものの、体力合計点も全国より1.28ポイント下回った。男女ともに、「長座体前屈」「柔軟運動系」と「20mシャトルラン」の持久運動系の項目で全国平均を下回り、今年度の特に課題と言える。
また、質問項目の「運動やスポーツをすることは好きですか」について肯定的に回答する児童の割合は、男子は100% (全国93.2%) で6.8%上回ったが、女子は78.5% (全国86.2%) で



教育方針

- 【学力の向上】
- 「わかる」「できる」喜びを体感させる授業の実現
 - 基本的な学力の定着を目指す指導の工夫
 - 体験学習や外部人材の積極的な導入と、ICT機器の効果的な活用
- 【道徳性・社会性の育成】
- 思いやる心の育成
 - いじめや差別を許さない集団の育成
 - 自尊感情の育成
- 【健康・体力の保持増進】
- 運動に親しむ子どもを育てるための指導の工夫
 - 食育から健康について考える指導の工夫

また、第Ⅳ区分率(32.2%)についても、令和5年度(26.9%)を5.3%上回り、第Ⅳ区分率層も増えている。

【アンケート調査より】

- 成果
- 「自分にはよいところがある。」への最も肯定的な回答が、全国より15.1%、大阪市より7.8%高い。
 - 「先生はあなたのよいところを認めてくれる。」への最も肯定的な回答が、全国より5.9%高い。
 - 「将来の夢や目標を持って行動している。」への最も肯定的な回答が、全国より1.7%、大阪市より0.3%高い。
 - 「人が困っているときは、進んで助けていますか。」への肯定的な回答が、全国より3.6%、大阪市より3.8%高い。

【課題】

- 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができる。」への肯定的な回答が、全国より7.0%、大阪市より4.5%低い。
 - 「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができる。」への肯定的な回答が、全国より3.3%、大阪市より2.0%低い。
- 【アクションプラン】
- 国語では、次の5つの取組によって、「読む」領域の平均正答率を上げる。①読みの読解性を高める「MMI」を活用した取り組みを継続的に行う。②教科書とも連携して読む本の種類を吟味し、読書活動の充実を図る。③自分の考えを深めたり、広げたりすることができるように、学級の友達との間で話し合う活動を増やす。④簡単な読解問題を、継続的に取り組ませる指導体制を作る。⑤リーディングスキルを意図した授業プランの検討を行う。
 - 算数でも、次の5つの取組によって、4領域すべて(特に図形・領域)の平均正答率を上げる。①全国学力・学習状況調査に取組む様々な問題を解く時間を設ける。②読解性を高める「算数チャレンジ」の問題を継続的に行う。③算数教科書の土台作りのために「算数カルタ」の活動を継続的に行う。④算数カードを用いたわかりやすい授業の充実を図る。⑤習熟度別少人数指導やデジタルドリルの活用など個別最適化された学習環境を作る。

7.7%下回った。同様に「1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合」は、男子は5.6% (全国9.2%) で3.6%上回ったが、女子は21.4% (全国16.0%) で5.4%下回った。いずれの質問項目も女子の運動への意識や意欲の面に課題があることが分かった。

■ 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

年間を通じて、学校全体で「北異モリランド」「みんな遊び」などの休み時間に体を動かす取り組みで活動を中心に行ったことで、令和6年度の課題である「立ち幅とび」の結果は、男子で全国平均を上回ることができた。また、「運動やスポーツをすることは好きですか」1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合の質問項目について肯定的に回答する児童の割合が男子は全国を上回ることができた。体育の学習や、休み時間の取り組みが結果に反映されたと言える。

令和7年度の課題面としては、女子の「立ち幅とび」、男女ともに「長座体前屈」と「20mシャトルラン」の項目で全国平均を下回ったので、体育の学習や休み時間の取り組みの際に、令和6年度同様・跳び活動に加え、柔軟運動系と持久運動系の活動を積極的に取り入れていく必要がある。また、トップアスリートによる本物の指導(出場選手)を取り入れ、運動の楽しさや大切さをこれまで以上に伝えたり、活動時間をさらに確保したりするなど、特に女子の運動への意識や意欲の向上につながる活動を取り入れていく必要がある。

校長先生のメッセージ

北異小学校は創立70年をこえる歴史ある学校です。保護者・地域の皆様と力を合わせて、活気あふれる学校づくりに、そして元気あふれる「北異つ子」のさまざまな学びのために、教職員一同が全力で教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

運営に関する計画

■ 計画のエッセンス

- 子どもたちみんなが「楽しく」「安心して」学校へ通うことができるように!
- 子どもたちみんなが「わかった」「できた」と思えるように!
- 子どもたちみんなが様々な世界と「つながる」ことができるように!

■ 中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

■ 学校みんなで取り組む「ポジティブ行動支援」～子どもたちをみんなでほめて育てる～

- 3つの柱「学ぶ」「守る」「想う」について、具体的な目標を立てて、みんなで共有します。
- どうすれば目標が達成できるのか考えさせ、そのための環境を整えます。
- 目標に対して望ましい行動ができた子を学校、保護者、地域も一緒に褒めてたくさんほめます。

■ 放課後学習

- 学習の苦手な子には声をかけ、少人数で、復習を中心にを行います。
- 担任だけでなく、様々な先生やサポーターが、丁寧に支援します。
- 子どもたちは静かに、真剣に取り組んでいます。



■ そうじ後のビジョントレーニング・きたたつ体操

- ビジョントレーニングで授業への集中力や意欲を高めます。
- きたたつ体操で体幹をトレーニングし、運動能力を高めます。
- 毎日続けることで、確実に身につきます。



【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の小学校学力経年調査・校内調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を45%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度末の小学校学力経年調査・校内調査の「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。



■ 授業前の朝学習

- 授業前の20分間を使って、全校で計画的に朝の学習をしています。
- 月～金曜日まで、曜日を決めて算数かるた、算数チャレンジ、英語タイム、読書タイムを行っています。
- 日々の小さな積み重ねが大きな力になります。



■ 元気もりもり食育指導

- その日の給食がどのように作られたのか、毎日、給食を食べる前に写真で確認します。
- 実物やかわいいイラストを使いながら、わかりやすい食育指導をしています。
- 北異小学校の子どもたちは、給食調理員さんとも仲良しです。

